



お茶目にまじめに 美味しいお茶を届けます！

茶摘み前の3月、関係者を交えた現地検討会で。

CONTENTS / 目次

広報かのや No.300 July 2018

- 04 特集
「霧島ヶ丘・新スポットで夏を満喫！」
- 10 温故写新／カノヤタイムトラベル
- 11 夢のかけはし「郷原利裕さん」
- 12 みんなの Hot News
- 14 カノヤでふれる異文化体験
- 16 みんなでわっしょい！夏祭りに出かけよう！
- 18 知って役立つ情報掲示板
- 22 すこやか直幸便／
休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 23 スゴいぞ！〇高／おしごとの時間
- 24 市民のひろば
- 25 みんなのフォトネタ
- 26 かのやんよかもん
- 28 プレゼント・映画情報



鹿屋市茶業青年の会 りょくほうかい 緑萌会

「緑萌会」は、市内でお茶を生産する20代～40代の茶農家による、現在11人のグループ。昭和42年に県下でもいち早く「鹿屋市茶業青年の会」として発足し、研修活動だけでなく、市内外での鹿屋茶の普及活動にも代々取り組んできました。中でも、小学校や飲食店での「美味しいお茶の淹れ方教室」や、各種イベントでの試飲販売・PRなど、そのユニークな活動は注目されています。県茶品評会で8年連続産地賞を受賞した「かのや深蒸し茶」は、渋みを抑えたまろやかな味とその特長。緑萌会のメンバーは、人懐こい笑顔が特長です。暑い夏、普段ペットボトルのお茶を飲む機会が多いあなたも、たまには急須で淹れたお茶で「おやっとなあ」！



イベントでは自ら販売も行う。緑萌会の「かのや深蒸し茶」は、かのやばら園などで販売中。

今月のカバー



森の中で楽しむ「マウンテンバイク」

7月29日(日)、霧島ヶ丘公園の中に「マウンテンバイクパーク」がオープンします。マウンテンバイクは車輪が太く頑丈で、自転車に乗れる人なら誰でも気軽に乗ることができます。子どものあなたも、昔子どもだった大人のあなたも、霧島ヶ丘の森の中で、ちょっとした冒険気分を味わってみませんか。